

深山ダム異常水質対応合同訓練実施報告書 【第 15 回】

令和 7 (2025) 年 9 月 3 0 日

栃木県那須農業振興事務所
那 須 広 域 ダ ム 管 理 支 所

異常水質対応合同訓練実施報告書

訓練日時 令和 7 年 9 月 3 0 日 (火) 13:30~16:09			
訓練場所 深山ダム湖			
訓練内容 車両転落事故に起因する油流出対応(深山ダム湖面位置F-18付近)			
合同訓練総括責任者 那須広域ダム管理支所 古谷 秀幸			
作業 班 員	作業班員(21名)		
	電源開発(株)沼原事務所 (2名)	所 長 所長代理	中岡 敬雄 飯尾 拡充
	株 j p o w e r ハイテック (7名)	所 長 所長代理 所長代理 S L G M G M G M	山中 誠治 濱中 淳 関口 知史 福井 実 大西 弘詞 石川 漸 中新田 友太
	那須農業振興事務所 (5名)	主 査 主 任 技 師 技 師 主 事	寺地 宏憲 八板 理 畑 佐介 小林 剛大 関根 壮啓
	那須広域ダム管理支所 (7名)	支 所 長 主 査 主 任 主 任 管 理 員 管 理 員 管 理 員	古谷 秀幸(合同訓練責任者) 今長 邦仁 岡部 将大(ゴムボート①班長) 遠藤 秀香(記録係) 星 辰男(ゴムボート②班長) 上野 康之(モーターボート班長) 伊藤 慶人
実 施 行 程	13:30	事故発生通報	
	13:38	場確認及び報告 (現場状況をダム支所へ報告、関係機関へ通報、人員・資材確保)	
	13:48	那須広域ダム管理支所駐車場集合(日程、注意事項等説明)	
	13:50	ボート出廷準備(ボート、オイルフェンス等運搬)	
	14:29	ボート出廷(湖面上状況確認、油拡散防止・除去作業)	
	15:32	湖面作業完了(関係機関へ報告)	
	16:08	ボート・資材格納	
	16:09	訓練終了(人員確認)	

作 業 班 役 割 分 担 表

令和 7 年 9 月 3 0 日 (火)

天候：曇

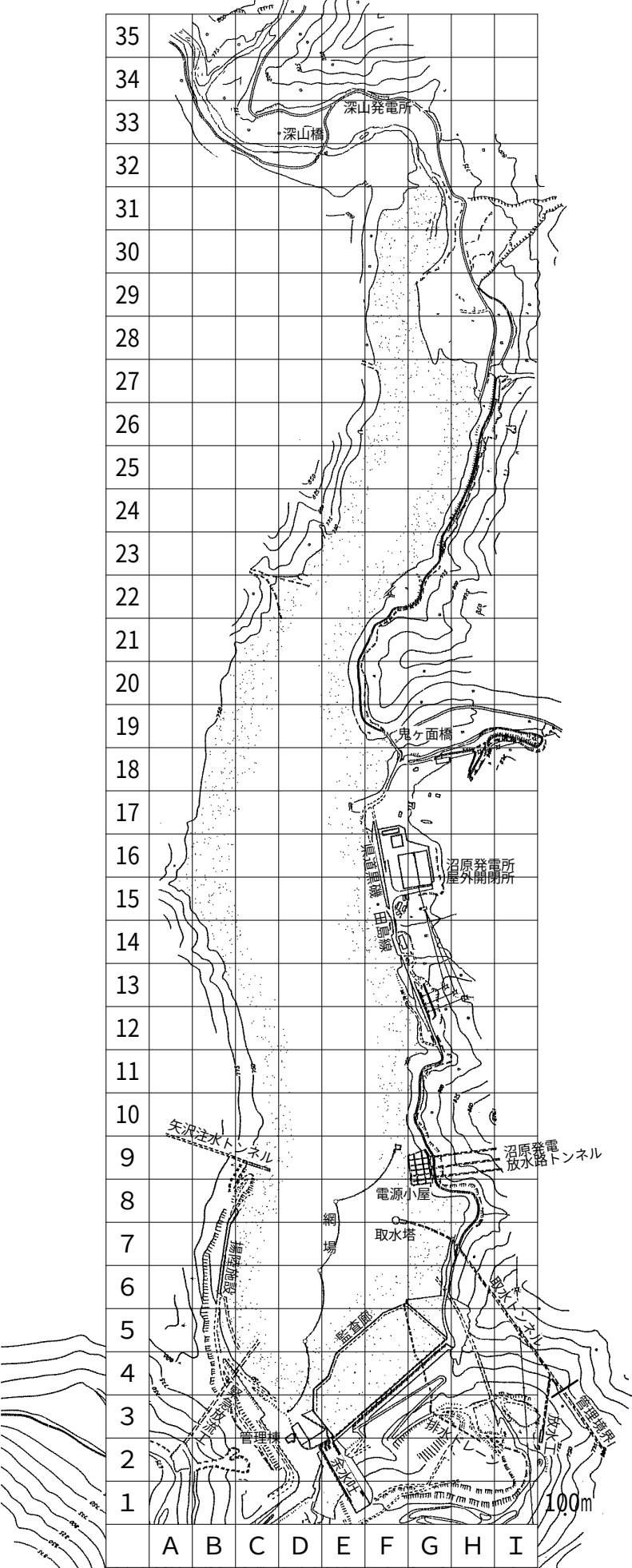
風速：2. 6 m/s < 5. 5 m/s

班 名	所 属 名	氏 名	作 業 船	訓 練 内 容	備 考
1 班 (3 名)	J P - G	飯尾 拡充	ゴムボート① (1.47kw)	事故現場調査、資材運搬、油拡散防止・吸着作業、操船	ボート・資材等を準備し、出廷
	J P - G	福井 実			班長
	広域ダム	岡部 将大			
2 班 (3 名)	那須農振	寺地 宏憲	ゴムボート② (1.47kw)	事故現場調査、資材運搬、油拡散防止・吸着作業、操船	ボート・資材等を準備し、出廷
	那須農振	八板 理			班長
	広域ダム	星 辰男			
3 班 (3 名)	那須農振	畑 佐介	ゴムボート① (1.47kw)	事故現場調査、資材運搬、油拡散防止・吸着作業、操船	ボート・資材等を準備し、出廷
	那須農振	小林 剛大			班長
	広域ダム	岡部 将大			
4 班 (3 名)	那須農振	遠藤 秀香	ゴムボート② (1.47kw)	事故現場調査、資材運搬、油拡散防止・吸着作業、操船	ボート・資材等を準備し、出廷
	広域ダム	伊藤 慶人			班長
	広域ダム	星 辰男			
5 班 (3 名)	那須農振	関根 壮啓	ゴムボート① (1.47kw)	事故現場調査、資材運搬、油拡散防止・吸着作業、操船	ボート・資材等を準備し、出廷
	広域ダム	伊藤 慶人			班長
	広域ダム	岡部 将大			
6 班 (5 名)	J P - G	中岡 敬雄	モーターボート	事故現場調査、油流出状況確認、湖面等巡視	
	J P - G	山中 誠治			
	J P - G	濱中 淳			
	広域ダム	古谷 秀幸			
	広域ダム	上野 康之			班長
7 班 (5 名)	J P - G	関口 知史	モーターボート	事故現場調査、油流出状況確認、湖面等巡視	
	J P - G	大西 弘詞			
	J P - G	石川 漸			
	J P - G	中新田 友太			
	広域ダム	上野 康之			班長

深山ダム異常水質対応合同訓練 実施行程

時間 (実績:赤字)	項目	作業内容
13:30 13:30	参加人員確認 事故発生通報着電	電源開発(株)中岡所長 → 那須広域ダム管理支所
13:37	現場確認 (位置図F-18へ)	公用車を使用し、流出現場確認を行う。 現場確認班 今長主査、星管理員
13:38	事故現場状況報告	現場確認班 → 那須広域ダム管理支所 状況報告後、支所へ戻る。
14:10 14:14	関係機関へ報告 [第1報]	連絡班 今長主査 (関係機関) 別紙様式1[第1報]…発見受報及び現地調査等(原因等)
	対策と分班指示	古谷支所長 ゴムボート班は3人1組を基本とする。 ①班長(広域ダム職員)②操船係③オイルフェンス係
13:45 13:48	参加者集合 総括責任者挨拶 概要説明	古谷支所長
13:50	ボート出艇準備 (湖面の訓練は位置 図C-8で実施)	班構成 班長 岡部主任 班員 1 班員 2 ゴムボート① 班構成 班長 星管理員 班員 1 班員 2 ゴムボート② 班構成 班長 上野管理員 JP-G 広域ダム モーターボート

深山ダム湖面位置図



1/14,000

令和7年度深山ダム異常水質対応合同訓練(第15回)

令和7(2025)9月30日
那須広域ダム管理支所



①訓練開始前のミーティング



②ゴムボート搬出準備（空気充填）



③オイルフェンス搬出準備



⑤オイルフェンス準備



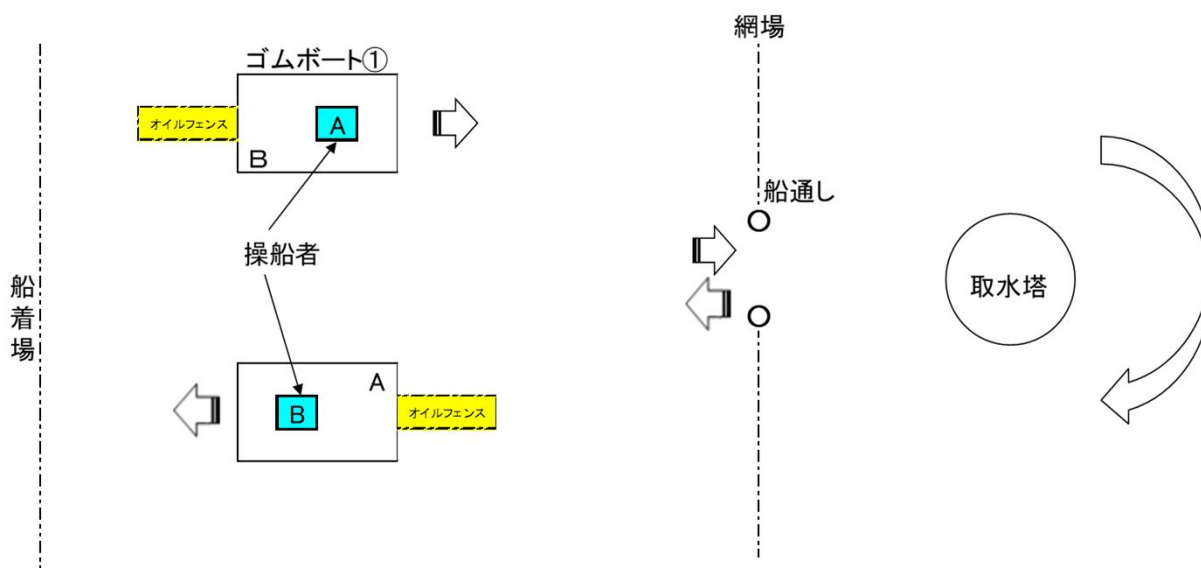
⑤船外機準備



⑥ゴムボート操船・曳航

【異常水質対応合同訓練実施要領】

◇ゴムボート班（操船訓練等） 下図のとおり、班員A、Bは操船係とオイルフェンス係を交互に行い、取水塔付近で交代する。



← 曳航の様子

曳航の様子→



【訓練結果】

深山ダム湖面に油類の流出があったことを想定し、一連の作業手順を確認するとともに、的確な対応が図れるようにすることを目的に訓練を実施した。

具体的には取水施設に油類の流入を防止するため、取水塔周囲にオイルフェンスを設置するもので、ゴムボート2艇がオイルフェンス（L＝20m）を曳航した状態で船着場～取水塔間の操船を4班に分かれ行った。

また、モーターボート班（2班）は湖面状況の確認等を行った。各班とも概ね良好に操船・オイルフェンスの曳航ができた。

また、関係機関（今回は那須農振のみ）にFAXによる情報伝達訓練も併せて実施した。

※「取水塔網場にオイルフェンスを常設するのも良いのでは」との意見を頂きました。

【写 真】

上：オイルフェンス曳航の様子

下：訓練後の講評（中岡所長）

